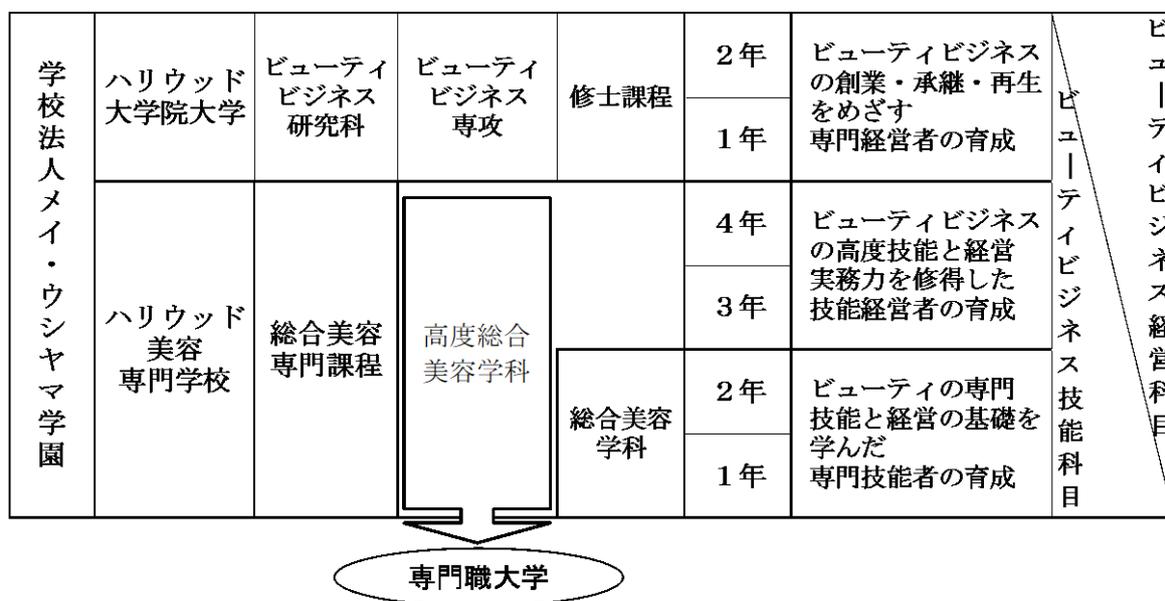


V. 特記事項

将来像としての専門職大学の開設

本法人は、専門学校（2年制・4年制）と専門職大学院から構成されているが、4年制の大学があったら進学したいという希望者が増えている。さらに、本学においても、ビューティビジネスの教育・研究を総合的に進めるためには、大学を設置し、大学院までの6年間の教育課程とすることが望ましいとの認識が強まっている。専門職大学が制度化されたのを機会に、専門職大学開設を目指し、中期計画の大きな柱としている。これにより、専門学校での技術者育成に加えて大学での基礎的知識の学修、大学院での教育研究と、ビューティビジネスに関わる総合的で一貫した専門職としての教育・研究体制が完成する。下図の美容専門学校の高度総合美容学科4年間分が、大学に置き換わり、大学院に直結することとなる。

図 メイ・ウシヤマ学園の教育体系



開設する専門職大学は、急激に変化する社会において、ビューティビジネスに関して、身体及び心の健康を含むトータルビューティへの関心の高まりに対応するものとする。したがって、設置申請準備中の専門職大学では、トータルビューティビジネス学部トータルビューティビジネス学科を設置し、社会のニーズに対応して、ビューティビジネス業界のさらなる高度化・専門化を牽引する中核人材を育成することを目指している。

さらに、昼夜開講制によりリカレント教育に対応するとともに、前期課程と後期課程に区分し、前期課程修了時点で短期大学士として現場に出る者や、専門学校(2年制)卒業時や実務経験を積んでから後期課程に編入する者などを想定し、学修の多様化に対応する。

以上の専門職大学の開設というプロジェクトに加え、美にまつわる一貫教育研究の完成を目指して、専門職大学院博士課程の開設も視野に入れている。